

□にあてはまる数を入れなさい。円周率を使う場合は3.14とします。

1 $30 + 10 \times (55 - 40 \div 5) - 10 \times 5 =$ □

2 $2\frac{2}{3} \times \left\{ 3\frac{3}{4} - 1.25 \times \left(2.6 - 1\frac{2}{5} \right) \right\} =$ □

3 $\frac{2}{3} \div \left\{ \left(\frac{3}{4} - \square \right) \times \frac{6}{7} + \frac{1}{2} \right\} = \frac{7}{6}$

4 明子さんと弟はお年玉をもらいました。明子さんのお年玉の $\frac{2}{5}$ と弟のお年玉の $\frac{3}{4}$ の金額の比は4:5です。明子さんがお年玉の半分を使い、弟が3000円を使ったところ、2人の残金は同じになりました。明子さんがもらったお年玉は□円です。

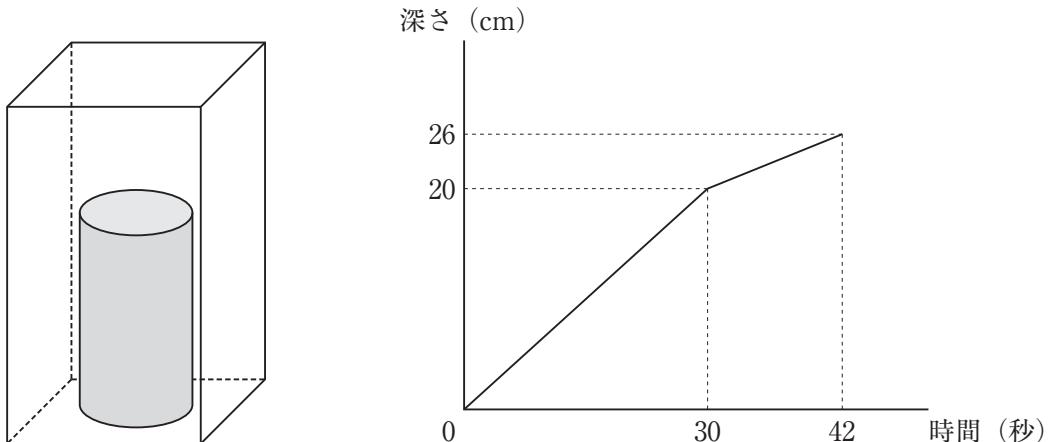
5 AからFの6人がテストを受けました。Aは72点、Bは80点、Cは65点、Dは51点で、Eの点数は6人の平均点より1点高く、Fの点数はEよりも18点高かったです。6人の平均点は□点です。

6 18で割ると割り切れて、81で割ると商と余りが等しくなる数があります。このような数のうち最大の数は□です。

計 算 ペ - ジ

7 太郎くんと花子さんがじゃんけんのゲームをします。2人の最初の持ち点はそれぞれ20点で、じゃんけんをして勝つと5点増え、負けると3点減り、あいこのときは2人とも1点ずつ増えます。何回かじゃんけんをしたところ、太郎くんの持ち点は32点、花子さんの持ち点は56点になりました。太郎くんがじゃんけんで勝った回数は□回、負けた回数は□回、あいこの回数は□回です。

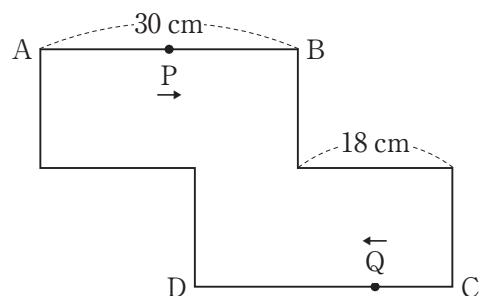
8 深さが30cmの直方体の容器に、図のように円柱のおもりを置きました。この容器に毎秒 50 cm^3 の割合で水を入れます。グラフは水を入れ始めてから42秒後までの水の深さを表しています。おもりの体積は□ cm^3 です。



9 下の図形は2つの合同な長方形をつなげたものです。

点P、点Qはそれぞれ点A、点Cを同時に発し、辺AB、辺CD間を往復します。

点Pの速さを毎秒3cm、点Qの速さを毎秒2cmとするとき、点Pと点Qを結んだ直線が、この図形の対称の中心を通るのは、点Pが動き始めてから□秒後で、1分間以内に□回あります。



計 算 ペ - ジ

- 10 下の図1は、正方形の折り紙A B C Dを点Cが辺A B上にくるように折ったものです。図2は図1の辺B Eが辺A Fに重なるように折ったものです。②は 度です。

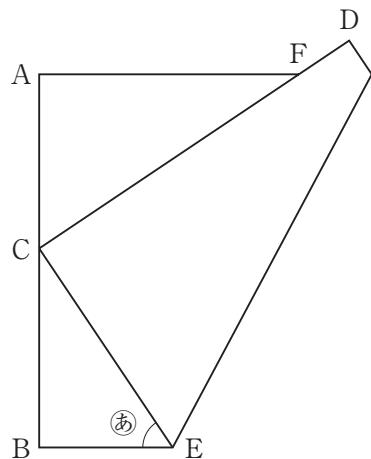


図1

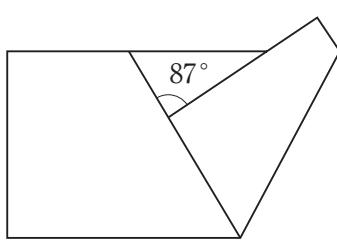
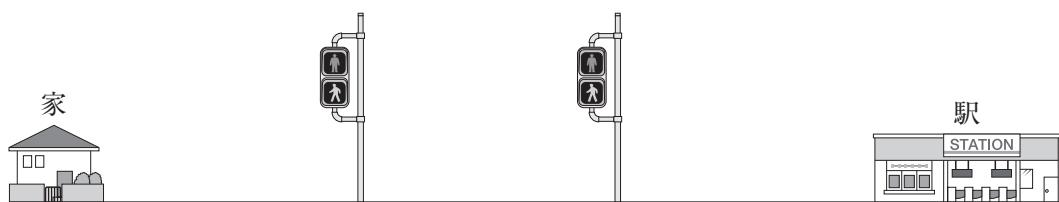


図2

- 11 太郎くんの家から 300 m 離れた駅の途中には、100 m おきに 2 つの信号機があります。この信号機はどちらも赤が 1 分、青が 30 秒点灯することをくり返します。太郎くんが 8 時に家を出て分速 60 m で歩くと、どちらの信号機でも信号待ちをして、8 時 5 分 36 秒に駅に着きました。このとき、2 つ目の信号を待つ時間は、1 つ目の信号を待つ時間の 3 分の 1 でした。

(1) 太郎くんが1つ目の信号を待って再び歩き出すのは、8時 分 秒です。

(2) 太郎くんが家を出てから3分後に、弟が自転車に乗り分速 240 m で太郎くんを追いかけました。
弟が太郎くんに追いつくのは8時 分 秒です。



計 算 ペ - ジ

12 下の図は、面積が 60 cm^2 の合同な正六角形をいくつかつなぎ合させたものです。

(1) 図 1 の色のついた部分の面積は cm^2 です。

(2) 図 2 の色のついた部分 A と B の面積の差は cm^2 です。

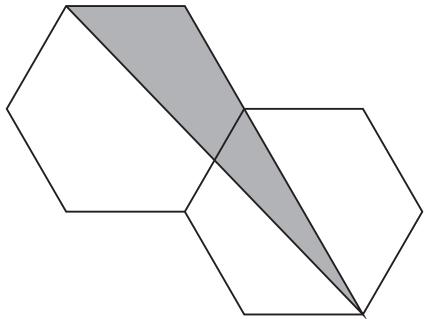


図 1

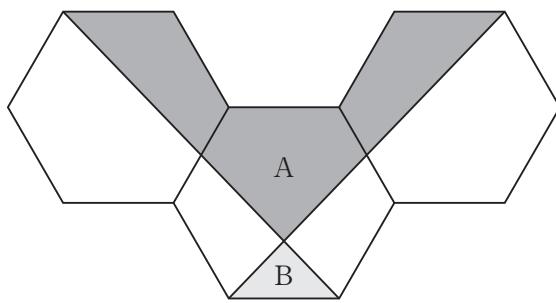


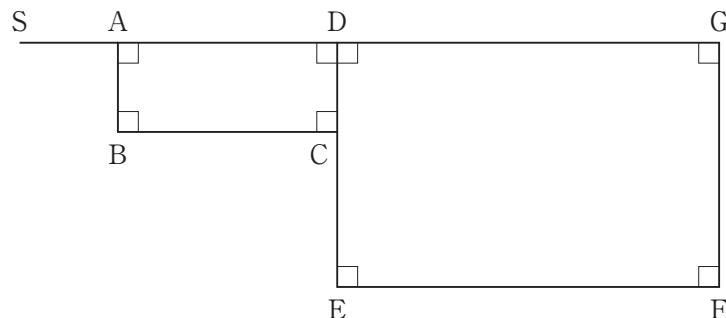
図 2

計 算 ペ - ジ

13 ゆうじ君とひろ子さんが下の図のようなコースを走るマラソン大会に出場します。ゆうじ君は 20 km の部に出場し、S 地点を出発して、S → A → B → C → E → F → G → D → A → S の順に通過し、再び S 地点に戻ってきます。ひろ子さんは 15 km の部に出場し、S 地点を出発して S → A → B → C → D → G → D → A → S の順に通過し、再び S 地点に戻ってきます。
ゆうじ君は 10 時にスタートし、毎分 200 m の速さで走ります。ひろ子さんはゆうじ君の 30 分後にスタートし、毎分 160 m の速さで走ります。ゆうじ君はひろ子さんがスタートするとき、ちょうど E 地点を通過し、さらに 30 分走ると G 地点の 1 km 手前の所にいました。2人はそれぞれ同じ速さで走り続けるものとします。

(1) D 地点と G 地点の間の距離は km です。

(2) 2人がすれ違うのは 時 分 秒です。



計 算 ペ - ジ



22012

↓ここにシールを貼ってください↓

氏名	
----	--

受験番号					
------	--	--	--	--	--

1	
2	
3	
4	円
5	点
6	
7	負け <input type="text"/> 回 あいこ <input type="text"/> 回
8	cm ³

9		秒後	
10		度	
11	(1)	8時 <input type="text"/> 分	<input type="text"/> 秒
	(2)	8時 <input type="text"/> 分	<input type="text"/> 秒
12	(1)		cm ²
	(2)		cm ²
13	(1)		km
	(2)	<input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分 <input type="text"/> 秒	